

# 「明日の京都」ビジョン懇話会・専門部会

## 【メンバー構成】

- ・ ビジョン懇話会委員（4名）
- ・ 専門委員（第2回以降、各回2名程度）
- ・ 府関係部局職員（政策監・副部長等）

## 【開催日程】

- ・ 各部会とも全4回開催
- ・ 6～7月に3回、9月に1回開催

## 【専門部会の流れ】

### 【第1回】

- ・ビジョン懇話会委員と府職員の顔合わせ
- ・部会長あいさつ
- ・専門部会の進め方、アウトプットのイメージ確認
- ・検討事項の調整
- ・懇話会委員ショートスピーチ

### 【第2回、第3回】

- ・専門委員を各回2人程度招聘
- ・検討事項ごとに専門委員が講演（30分）、意見交換（25分）
- ・アウトプットの概ねの方向付け（5分）  
専門委員の選定については、検討事項に応じ、京都府で調整

### 【第4回】

- ・専門部会提案のとりまとめ
- ・アウトプット（案）を事務局が提示し、議論
- ・必要に応じ、専門委員招聘

## 【検討事項とアウトプット】

座長中間とりまとめ  
検討事項  
(3~4)

京都府提案事項



各検討事項に関する  
京都府の「ミッション」+「成果」

### 【ミッション】

- ・長期の目標
- ・課題から出発せず、ビジョンからスタートすること
- ・ばかげていると言われない程度で、できる限り高く設定

### 【成果】

- ・ミッションに沿っていること
- ・具体的な目標
- ・ターゲットと行動が導き出されるもの

## 【アウトプットのイメージ】

(例) 「教育・学習部会」

(検討事項)

子どもの教育を学校任せにせず、生活習慣、社会規範・道徳教育、人権や心の教育を含め、学校・家庭・地域社会による三位一体の協働教育を推進するための方策

**ミッション**      家庭の教育力を高め、親や地域の大人が子どもに基本的な生活習慣や社会規範などを教えること

**成      果**      すべての小学生が、早寝早起き、朝ご飯などの規則正しい生活習慣、社会的ルールを身につけること